

Q：寒冷地仕様の装備を教えてください。

寒冷地仕様をメーカーオプションにて、ご利用しています。
 選択いただく、以下の表のとおり、装備されます。
 なお、北海道地区の場合は寒冷地仕様が全車標準装備となります。

装 備	説 明	寒冷地仕様	標準仕様	ハイブリッド車						ガソリン車			
				2WD			E-Four			2WD			
				Z	G	X	Z	G	X	Z	G	X	
耐チップテープ	雪道走行時の飛び石や氷の塊などによる キズを受けやすい車両下部の保護を目的としたテープです。 クォーターパネル下部に装着されます。(下図1参照)	あり	なし	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
冷却水 (LLC)	寒冷地では、エンジン内を循環している冷却水の温度が低いと凍ってしまうことが考えられるので、冷却水が凍らないように濃度を上げております。 通常の濃度である、30%だと-15度くらいで凍結しますが、濃度を50%にすると凍結温度が下がり、約-35度くらいにならないと凍結しなくなります。	LLC濃度50%	LLC濃度30%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
windshieldデアイザー	雪だまりや凍結によりワイパーが動かなくなることを防止を目的にフロントガラスに熱線を配したものです。(下図2参照)	あり	なし	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
windshieldワイパー	ワイパーモーターが寒冷地用で強力になります。	寒冷地用(モーター)	標準	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ウォッシャータンク	ウォッシャー液切れを防ぐため、タンクの容量をアップしています。	2.3L	1.8L	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ドアミラー	ドアミラーを暖めて霜・露・雨滴を取り除くものです。	ヒーター付き	ヒーターなし	- *1	- *1	○	- *1	- *1	○	- *1	- *1	○	○
フロントヒーター	エンジン始動直後からエンジンが暖まるまでの間、通常のヒーターに加え、暖房を補う装置(電気式補助ヒーター)です。 エンジンの冷却水温が低いときの室内暖房に貢献します。 即熱性があるため、短時間で暖房がききます。	PTCヒーターあり	PTCヒーターなし	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
リヤヒーターダクト	後席の暖房効果に貢献するため、リヤシート足下に温風を送るためのダクトが設定されます。(下図3参照)	あり	なし	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
バッテリー	バッテリーの容量を上げます。	LN2	LN1	- *2	- *2	- *2	- *2	- *2	- *2	○	○	○	○
フロントワイパークラック	雪などによりワイパーに無理な負荷がかかった際、部品が変形や破損をしないようにクラック(スプリング)で吸収しワイパーを保護します。	寒冷地用	標準	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ミリ波ヒーター	ミリ波レーダー専用カバーへ付着した雪等を取り除くものです。	あり	なし	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

*1 ヒーター付が標準仕様です。寒冷地仕様を選択しても変更はありません。

*2 ハイブリッド車のバッテリーは、寒冷地仕様を選択しても変更はありません。標準仕様・寒冷地仕様ともLN1が装着されます。

通常、寒冷地ではエンジン始動時の負荷が大きいため、バッテリーを大きくしますが、ハイブリッド車はより大きな駆動用バッテリーでエンジンを始動するため、補機バッテリー変更の必要がありません。

<上記寒冷地仕様以外のおすすめの装備>

装 備	説 明
リヤフォグラブ *3	霧・雪・雨などにより視界が悪い時にクルマの存在を後続車に知らせるための赤色灯です。(下図4参照) パンパー中央部取付)
ウィンターブレード *4	降雪時、通常のワイパーブレードではフレームに雪が付着し、凍りついてワイパーとしての機能が低下します。そこで、ブレード本体を特殊合成ゴムラバーで覆い、寒さによる固着を防ぎ、雪や雨を拭き取り、視界を保つようにします。

*3 リヤフォグラブは寒冷地仕様を選択した場合にのみ、選択できます。ただし車いす仕様車には設定がありません。

*4 ウィンターブレードは全車販売店装着オプションです。寒冷地仕様を選択しない場合でも、選択できます。

図1



図2



図3

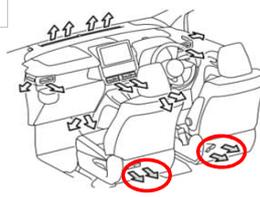


図4

